

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

研究責任者 聖路加国際病院 リウマチ膠原病センター 中井 健宏

【研究代表機関】

施設名：多摩総合医療センター

住所：〒183-8524 東京都府中市武蔵台 2-8-29

電話：042-323-5111 (代表)

研究代表者：多摩総合医療センター リウマチ膠原病センター 横川 直人

担当者：多摩総合医療センター リウマチ膠原病センター 本田 奈々瀬

全身性エリテマトーデス(SLE)の妊娠さんにおいて ヒドロキシクロロキン(プラケニル®)・アスピリンの併用の 安全性と合併症発症率についての研究

1.研究の対象

多摩総合医療センターおよび当院で全身性エリテマトーデス(SLE)と診断され、2010年4月～2024年1月31日に妊娠・出産された方を対象といたします。

2.研究の目的・方法

ヒドロキシクロロキン・アスピリンというお薬を使っている SLE 患者さんにおいて妊娠合併症(妊娠中の SLE の悪化、帝王切開、妊娠高血圧腎症早産、流産、胎児死亡、奇形など)に至った患者さんの頻度とお薬の継続率を調べることでより安心して妊娠中に SLE 治療を受けていただくことを目的とします。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2025年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 当科を受診された際の年齢、性別、人種、血液検査データ、出産回数、出産週数、出産方法(帝王切開の有無)、出産時の児の発育状況等

4.外部への試料・情報の提供

多摩総合医療センターへのデータの提供は、対応させた表を作成し個人情報进行削除し、特定の個人を識別することができないようにして提供を行います。データと研究の対象の方との対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

5.研究組織

次に記す実施体制のとおりです。

《研究代表機関》

多摩総合医療センター

《共同研究機関・分担研究施設》

聖路加国際病院

沖縄県立南部医療センター

横浜市立大学附属病院

横浜市立大学市民総合医療センター